



図 第三スカイビル

＜第三スカイビル 1970＞

渡辺洋治設計。鉄の素材感。通称「軍艦マンション」と呼ばれる。周囲との調和を拒絶した建築。

壁面に対して規則正しく並んだ小さな開口と、湾曲するようにズレたボリュームで形成される。

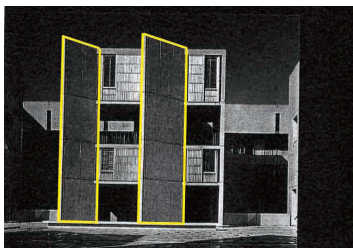
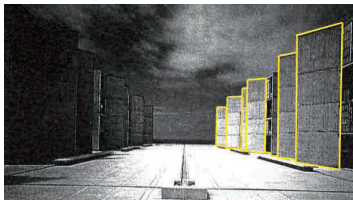


図 ソーク生物学研究所（二枚）

＜ソーク生物学研究所 1959~65＞ アメリカ

ルイス・カーン設計。斜めにせり出したコンクリートの壁面が、ヴィスタの通るところからは一枚に繋がった壁面のように見える設計。



＜バン格拉ディッシュ国会議事堂 1974＞ バン格拉ディッシュ

ルイス・カーン設計。

首都ダッカにカーンが計画した行政施設群の中心。議場を中心にそれを囲む16角形平面の回廊に食堂、モスクなどが寄り添う。コンクリート、レンガ、大理石を素材とする建物は周辺の自然と対峙するように円、三角形、矩形といった幾何学的な形態を持つが、内部にはイスラム建築のドーム、ヴォールト、アーチといった言語が現れる。

凹凸のない壁面を強調した設計。少数開けられた大きな開口にフレームはなく、壁の厚みを強調している。

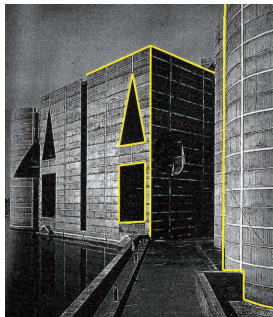


図 バン格拉ディッシュ国会議場

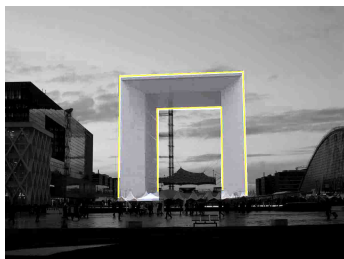


図 グランダルシュ



図 東雲キャナルコート

＜グランダルシュ（新凱旋門）＞フランス

ポール・アンドリュウ設計。元はヨハン・オットー・フォン・スプレックエルセン、建築技師エリック・ライツェル設計案。

幅 108m、奥行き 112m の平面形で、高さは 110m である。中心の空洞部はノートルダム聖堂がすっぽり収まるほどの大きさである。開口のないファサードは、壁面というよりはモニュメント性を高めているが、この建築の内部は超高層オフィスビルとなっている。側面には内部外部共に厚さ 5cm のガラスを、それ以外の部分にはカッラーラ産の大理石を使用している。

最上階には展望台も設置されている。門型の形は、第三章で後述する自分自身の見える設計ともなっている。

＜東雲キャナルコート＞

集合住宅のファサードにおいて、整列した開口と凹凸のないファサードは一貫して壁面のような印象を与える。

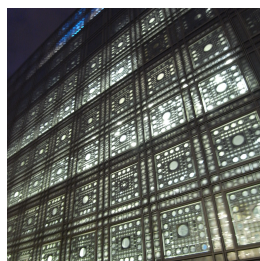


図 アラブ世界研究所
上 外観
下 壁面（夜）

＜アラブ世界研究所 1987＞ フランス

ジャン・ヌーヴェル設計。

アラブ文化のための博物館・図書館・展示場・資料センター・ホール・レストラン・ワークショップスペースによって構成される。

アラブ文化の幾何学模様のパターンを、カメラの絞り機能を応用した（ダイヤフラム）ファサードが秀逸である。大、中、小の3種類のダイヤフラムで構成され、絞り・開放を調整して館内の明るさを調整する仕組みで、単調になりがちな凹凸のないファサードに変化を与えている。。

この建物は昼間と夜とで印象を変え、こと夜は幾何学模様が中の照明の光によって浮かび上がり印象的なファサードを浮かばせる。

1.1.5 地形一体型

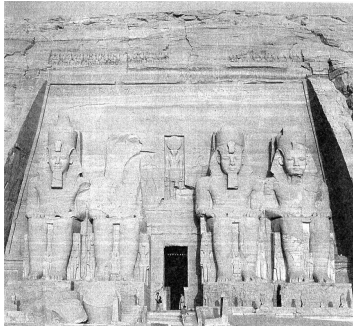


図 アブシンベルの宮殿

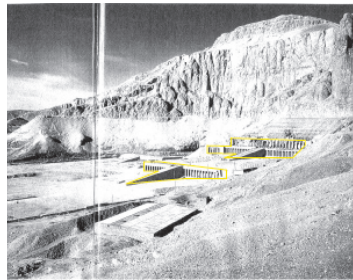


図 メントウホテプ2世、3世葬祭神殿
／ハトシュプスト女王 葬祭神殿

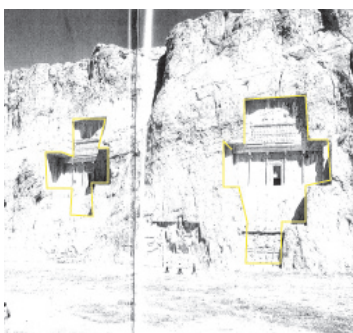


図 ナクシュ・イ・ルスタム



図 バズー洞窟

山と一体化することでその奥にある空間が巨大であることを想像させる建築的手法。この地形一体型には二種類あり、一つはファサードにより、内部空間が山と同一化する手法であり、もう一方は山の頂上に建築を建てることで建築の高さ、もしくはボリュームを巨大に見せる手法である。

＜アブ・シンベルの大神殿 第19王朝 BC1290~1223＞

ファサード一体型。高さ33m、幅38mのファサード。ファサードの作られた岩山に内部空間が広がる。

＜メントウホテプ2世、3世葬祭神殿 第11王朝 BC2661~BC1998/
ハトシュプスト女王 葬祭神殿 第18王朝 BC1490~BC1469頃＞
デール・エル・バハリ

地形を削り、ヴィスタを作り出した上で、岩山にとりついたように設計されている。斜面により、正面から神殿に向かう時の神聖さも醸し出している。

＜ナクシュ・イ・ルスタム BC5C＞

岩山への彫り込み、細工、入り口の"穴"との大きさの対比が起こっている。

＜バズー洞窟＞ マレーシア

マレーシアの首都クアラルンプールにある、ヒンドゥー教の聖地である。内部空間も写真奥に見える岩山の洞窟と一体化している。入り口からは巨大な階段（と山）のみが見え、奥の空間の巨大さを想起させる。また、階段の巨大さ、手前の像の大きさも、階段の下に立った時に巨大さを感じさせる一因となっている。